

## 大山恵みの 里だより vol.9

◀講演をする、オラクル  
ひと・しくみ研究所代表  
の小阪裕司さん。



### 売上げupのための セミナーを開催しました！

7月27日(日)大山恵みの里づくりセミナー(第4回・マーケティング)を開催しました。『失われた「売上げ」を探せ！〜感性価値創造のための実践マーケティング〜』と題し、オラクルひと・しくみ研究所代表の小阪裕司氏に講演をいただきました。

今回は消費者の感性に対応したワクワク系マーケティングを勉強するというので、実際に売上げを伸ばした事例を紹介しながら、どのようにしたら消費者が買うという行動をするのか、なぜ商品が買ってもらえないのかなどを具体的に説明されました。最後に「商売人は師匠で客は弟子、専門家としてお客さんが知らないことを教えてあげないといけない」と締めくくられました。講演後のアンケートでは、「目からウロコで大変参考になった」、「すぐにも実践してみようと思う」という声をたくさんいただきました。

今後も公社では継続してセミナーを開催していきます。次回は10月頃に日本一のちんどん屋ちんどん通信社代表の林幸治郎氏を招き、宣伝・コミュニケーションなど販売に必要なことについて勉強する予定です。また講演に引き続き、楽しいちんどんショーも計画しています。ぜひご参加ください。

### 生産者自らの 企画による 売り手との交流会 始まる



7月5日・6日と2日間にあたって、倉敷市の米穀卸会社社長・社員6人が視察を兼ねて大山町の稲作農家と交流しました。

大山寺エリアの散策から始まり、坊領地区の稲作状況を農家の方の説明を聞きながら視察。その夜はあけまの森ペンションで坊領米と坊領地区の農作物を使った料理で交流会。翌日は中山地区の有機JAS圃場を視察し、昼食は公民館で有機米・黒米のおにぎりでの交流会となりました。昼過ぎからは梨農家での袋掛け作業など、大山町の農業を中心とした雰囲気を感じていただけました。

この交流は公社主催の商談会が縁で、坊領地区の稲作農家の方が自ら中心となって企画されたもので、まさに作る側と売る側がお互いをよく理解する機会であり、グリーンツーリズムとしての可能性を示唆するものでした。

今後は消費者を交えた交流活動が、生産者自らの企画で進むことで大山町の熱烈的ファンがたくさんできるものと思います。

交流活動・グリーンツーリズムなどについて、公社・大山振興課もサポートします。

※問い合わせ先

(財) 大山恵みの里公社  
役場大山振興課

TEL 0859 - 39 - 5016  
TEL 0859 - 53 - 3313

FAX 0859 - 53 - 3163  
FAX 0859 - 53 - 3163